

# 2006 石油製品討論会

## 次世代の環境対応石油製品開発と分析評価技術の動向

主催 石油学会

協賛 自動車技術会, 日本エネルギー学会, 日本化学会, 日本機械学会,  
日本トライボロジー学会, 日本分析化学会

会期 2006年11月16日(木), 17日(金)

会場 (独)国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 102室  
(渋谷区代々木神園町3-1 <http://www.nyc.go.jp/index.html>)

交通 小田急線 参宮橋駅 徒歩約7分、  
東京メトロ千代田線 代々木公園駅(代々木公園方面出口) 徒歩約15分

参加費 普通(個人)会員 11,000円, 維持会員会社社員 17,000円, 学生会員 3,000円,  
協賛団体の会員 17,000円, 非会員 23,000円

申込締切 2006年11月9日(木) 申込締切日を過ぎますと、一律1,000円を加算致します。  
申込方法 ペトロテック9月号とじ込み、または石油学会HPの申込用紙に、必要事項をご記入  
のうえお申し込みください。( <http://www.soc.nii.ac.jp/jpi/index.html> )

送金方法 現金書留または銀行振込  
(みずほ銀行 銀座中央支店(普) 1010633 社団法人石油学会)。

申込先 (社)石油学会 石油製品討論会係  
(〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-14 コスモ平河町ビル4F, 電話 03-3221-7301,  
FAX 03-3221-8175, E-mail : [events@sekiyu-gakkai.or.jp](mailto:events@sekiyu-gakkai.or.jp))

### プログラム

#### 11月16日(木)

開会の辞 (9:35~9:45)

製品部会長(コスモ石油(株)) 湯本 貢

1. <専門委員会報告>機器分析法(CHNO計)による酸素分析法 (9:45~10:15)

新日本石油(株) 田畑克己

2. 電位差滴定法による燃料油中の低濃度メルカプタン硫黄分の定量 (10:15~10:45)

コスモ石油(株) 渋谷幸雄

3. <講演>バイオディーゼルの品質と将来 (10:45~11:45)

いすゞ自動車(株) 星野 崇

休憩 (11:45~12:45)

4. 燃料油性状が排出微小粒子に及ぼす影響 (12:45~13:15)

コスモ石油(株) 廣瀬敏之

5. NO<sub>x</sub> 吸蔵触媒の耐久性に及ぼす硫黄分の影響 (13:15~13:45)

(財)石油産業活性化センター 高田一美

6. DPF 装着エンジンの排出ガスに及ぼす燃料性状の影響 (13:45~14:15)

(財)石油産業活性化センター 櫻井嘉人

7. 灯油の安定性に関する検討 (14:15~14:45)

新日本石油(株) 安達隆夫

休憩 (14:45~15:00)

8. ガソリン直噴エンジンのデポジット生成に及ぼす燃料性状の影響 (15:00~15:30)

(財)石油産業活性化センター 内田英樹

9. HCCI 燃焼データより計算される炭化水素の自己着火特性とオクタン価 (15:30~16:00)

新日本石油(株) 柴田 元

10. ガソリン車の運転性に及ぼすガソリン性状および含酸素化合物の影響 (16:00~16:30)

コスモ石油(株) 大塩敦保

11. <専門委員会報告>ガソリン蒸留性状 T50 が車両運転性に及ぼす影響 (16:30~17:00)

新日本石油(株) 中村直樹

#### 11月17日(金)

12. 舗装用改質アスファルトの用途と効果について (10:00~10:30)

日進化成(株) 焼山明生

13. ポリマー改質アスファルト H 型の品質保証のための物性評価 (10:30~11:00)

昭和瀝青工業(株) 杉浦麻衣子

14. <講演>舗装に関する技術図書(指針類)の改訂について (11:00~12:00)

鹿島道路(株) 海老沢秀治

休憩 (12:00~13:00)

15. 油圧作動油による建設機械の燃費改善 (13:00~13:25)

デグサ ジャパン(株) 田中秀雄

16. ディーゼルエンジン油の腐食試験について (13:25~13:50)

コスモ石油ルブリカンツ(株) 熊倉昭夫

17. エンジン油中の触媒被毒物質の蒸発性に関する検討 (13:50~14:15)

新日本石油(株) 竹島茂樹

18. 乗用車エンジン油の技術動向 (14:15~14:40)

シェブロンジャパン(株) 潮田伸雄

19. 省燃費低灰ディーゼルエンジン油の開発 (14:40~15:05)

新日本石油(株) 松井茂樹

休憩 (15:05~15:20)

20. 高速走行に適した MTF の開発 (15:20~15:45)

出光興産(株) 戸田昌利

21. DCTF の開発について (15:45~16:10)

Lubrizol Corporation Susie Hurley

22. <講演>トランスミッションの開発動向 (16:10~16:50)

(株)本田技術研究所 牛尾英明